

# 市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)

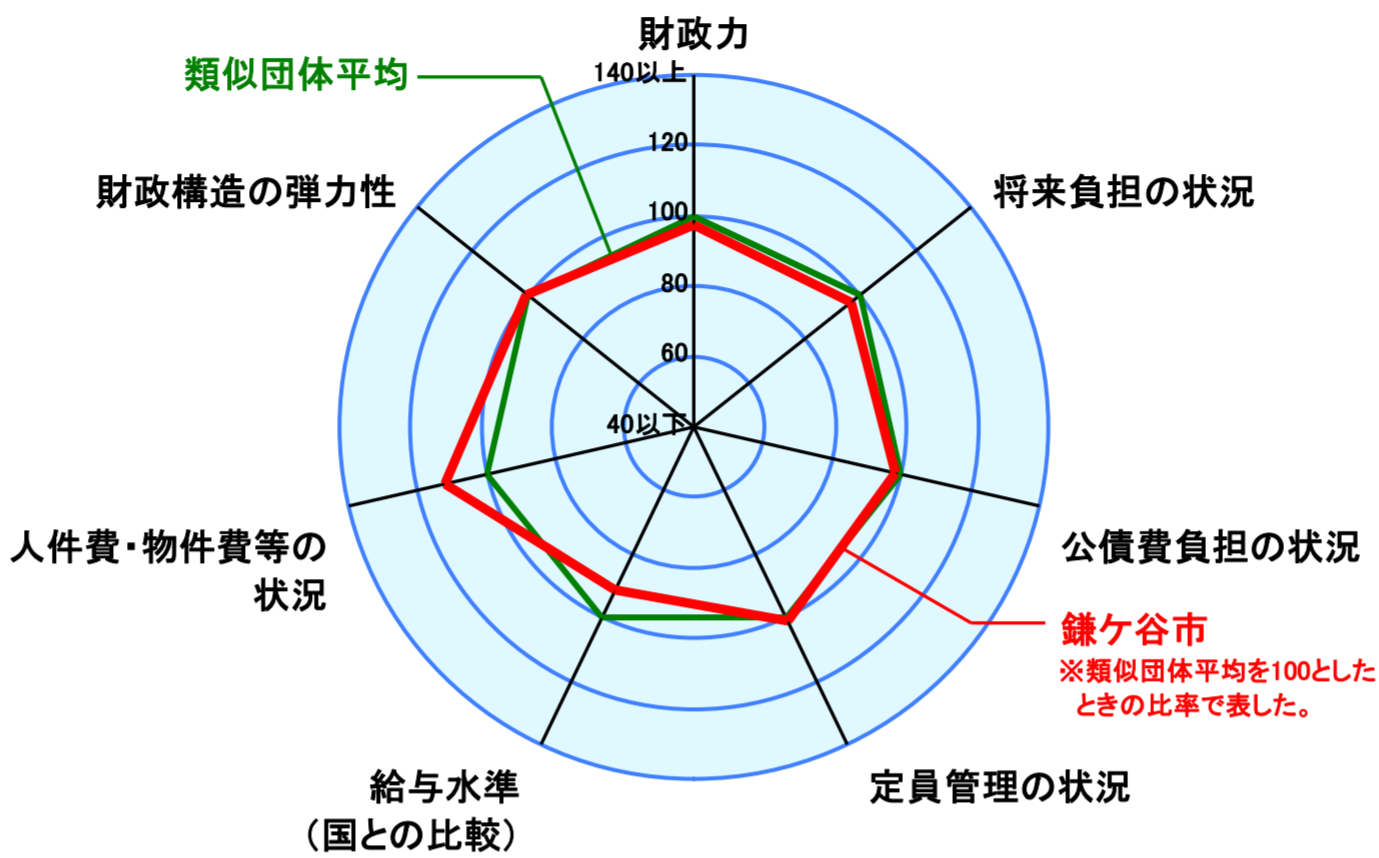
人口	107,314	人(H22.3.31現在)
面積	21.11	km <sup>2</sup>
標準財政規模	17,202,127	千円
歳入総額	27,969,338	千円
歳出総額	26,419,676	千円
実質収支	1,362,944	千円

● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値  
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 20/35  
全国市町村平均 0.55  
千葉県市町村平均 0.80

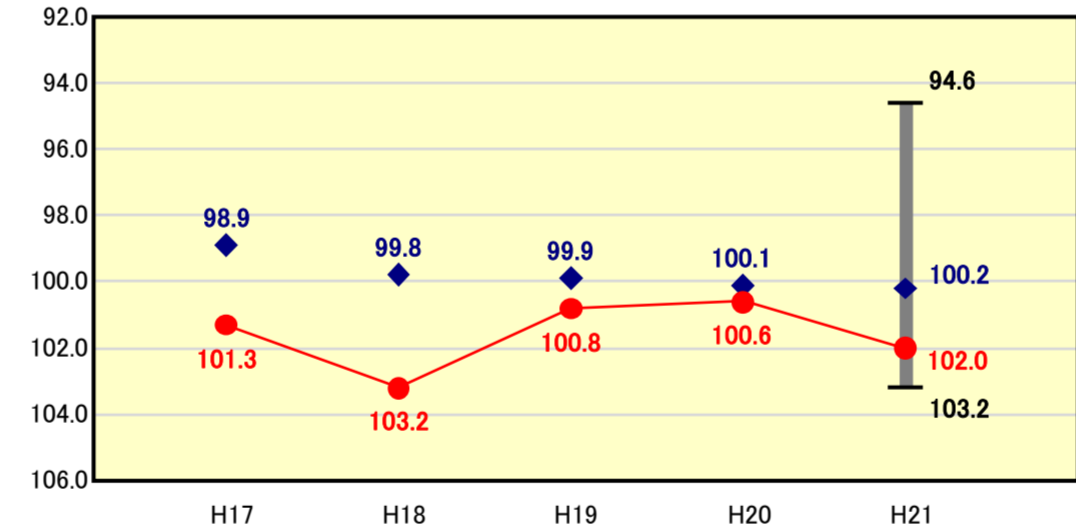
類似団体内順位 14/35  
全国市町村平均 91.8  
千葉県市町村平均 92.4

類似団体内順位 4/35  
全国市町村平均 115,856  
千葉県市町村平均 109,126



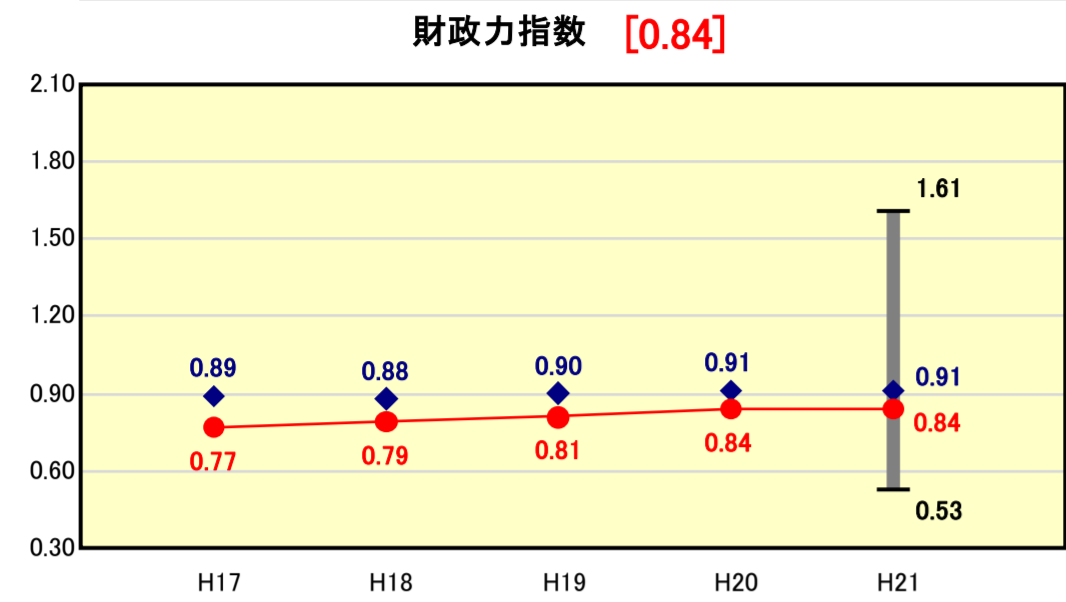
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。

給与水準 (国との比較) ラスパイレス指数 [102.0]

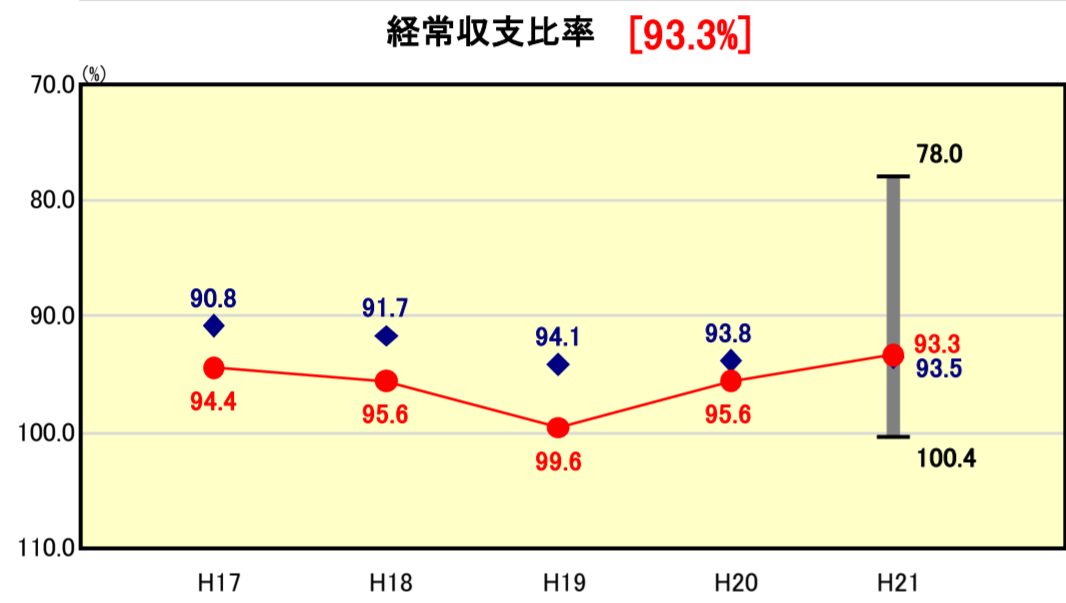


類似団体内順位 29/35  
全国市平均 98.8  
全国町村平均 95.1

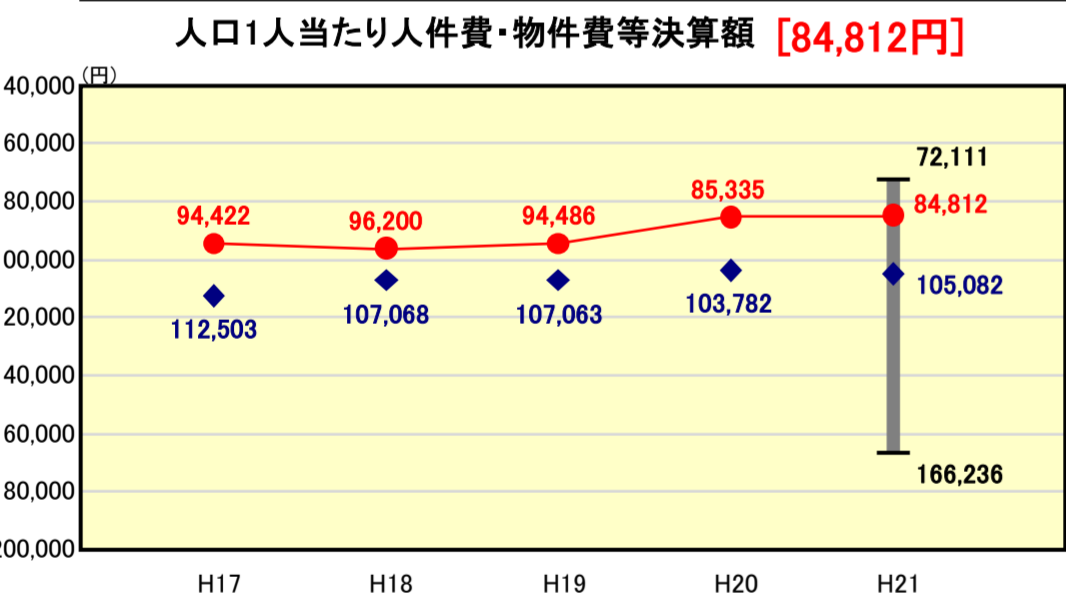
財政力 財政力指数 [0.84]



財政構造の弾力性 経常収支比率 [93.3%]

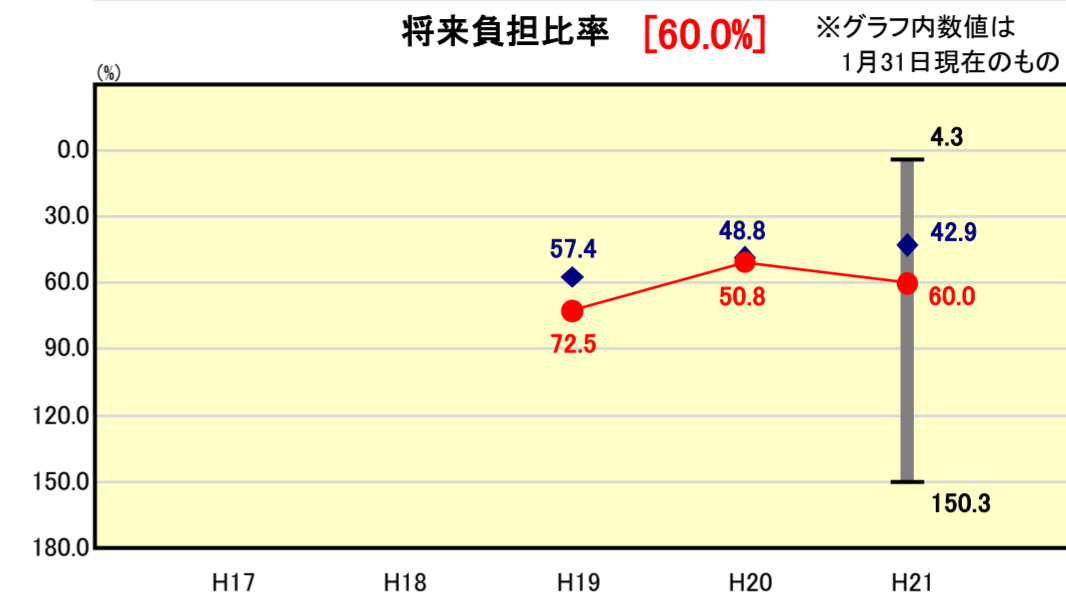


人件費・物件費等の状況 人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [84,812円]

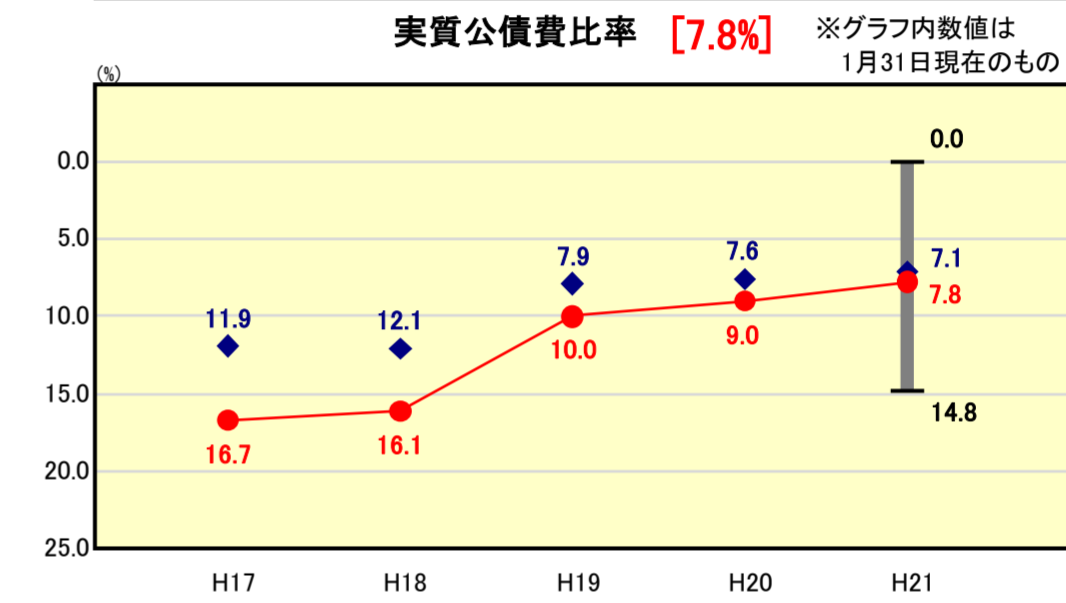


※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

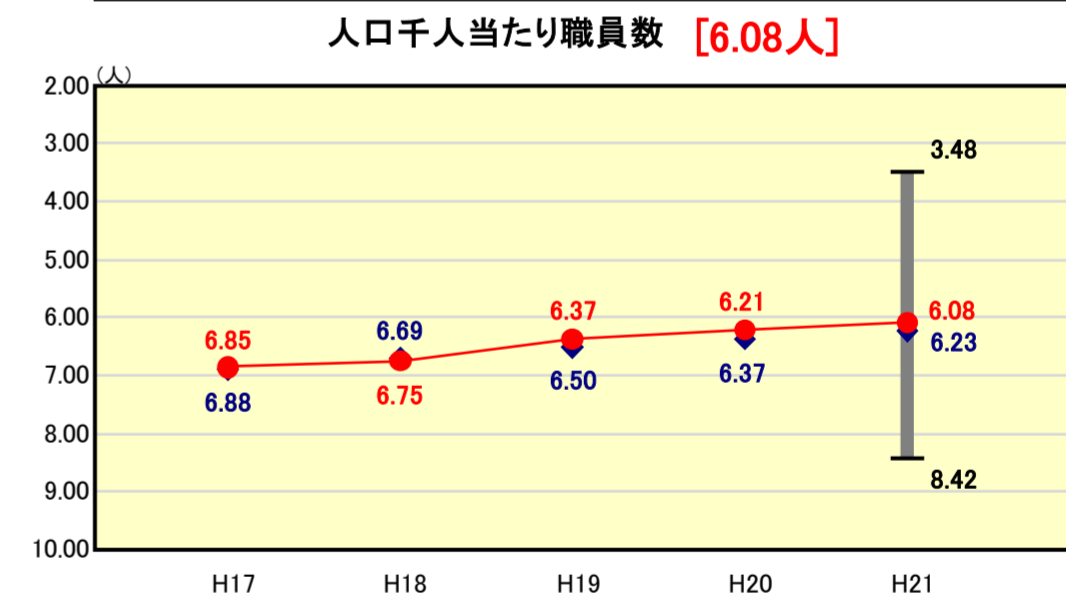
将来負担の状況 将来負担比率 [60.0%]



公債費負担の状況 実質公債費比率 [7.8%]



定員管理の状況 人口千人当たり職員数 [6.08人]



## 分析欄

**財政力指数**  
財政力指数は、平成2年度の0.87をピークに13年度の0.73まで低下傾向にあったが、14年度から上昇傾向に転じている。21年度は定員管理の徹底などによる歳出削減や、使用料及び手数料の見直しなどによる歳入確保策を講じた結果、0.84となった。

**経常収支比率**  
平成21年度の経常収支比率は、20年度の95.6%から2.3ポイント下がり93.3%となった。これは、持続可能な行財政運営を目指した行財政改革の成果であり、歳出面では人件費・公債費などの減少が、歳入面では普通交付税・臨時財政対策債の増加が主な要因となっている。

**実質公債費比率**  
実質公債費比率は、借入総額を公債費の年間支出予定額の範囲内に設定するなど、プライマリーバランスを考慮した地方債管理を行うことにより、20年度から1.2ポイント下回る7.8%となった。

**将来負担比率**  
将来負担比率は、将来負担額である債務負担行為に基づく支出予定額、組合等負担見込額などが減少したものの、都市計画税重要可能見込額の減少により9.2ポイント増加し60.0%となった。

**ラスパイレス指数**  
ラスパイレス指数は、職員の年齢構成が構造的な要因となって、21年度は1.4ポイント増の102.0となっている。今後は定員管理の徹底を図り、給与水準の適正化を図っていく。

**人口千人当たり職員数**  
人口千人当たり職員数については、集中改革プラン及び定員適正化計画に基づき、新規採用の抑制や民間委託の活用等の対策を講じており、類似団体の平均値以下の職員数を維持している。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額**  
人口1人当たり人件費・物件費等決算額については、集中改革プランに基づく行財政改革の徹底により、類似団体の平均値を下回る決算額となっている。

類似団体内順位 24/35  
全国市町村平均 92.8  
千葉県市町村平均 99.5

類似団体内順位 20/35  
全国市町村平均 11.2  
千葉県市町村平均 10.7

類似団体内順位 15/35  
全国市町村平均 7.33  
千葉県市町村平均 6.90